

いしきのまき

No. 31 議会だより

平成24年8月10日発行

新正副議長の紹介	2
第2回定例会	4
各常任委員会審査報告	6
災害廃棄物処理業務委託等に関する調査特別委員会	9
16人が一般質問で市政を問う	11



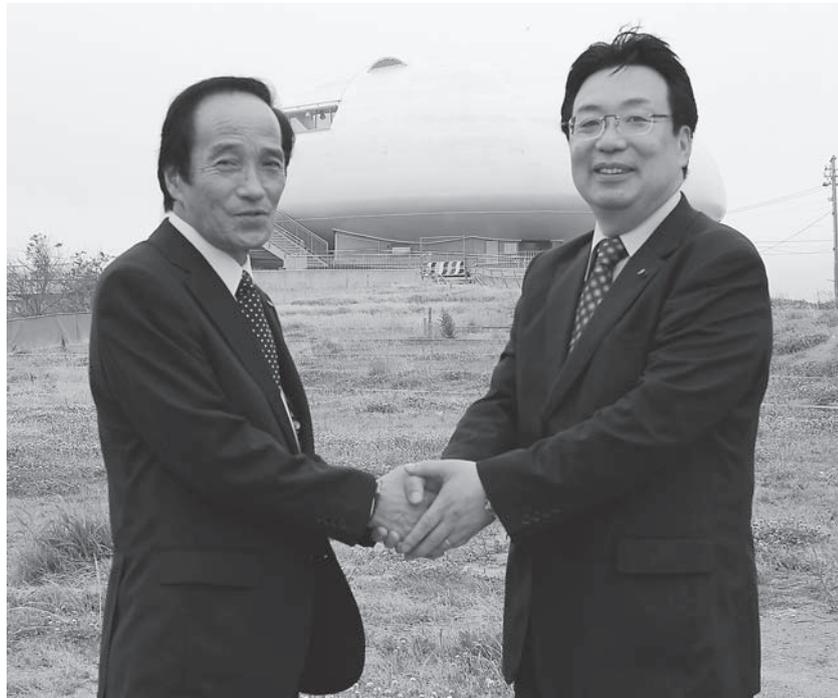
▼石巻地区保育所 たなぼた会の様子



新議長に阿部和芳氏、新副議長に阿部欽一郎氏

第2回定例会初日の6月7日に、阿部政昭議長と長倉利一副議長の辞任に伴う正副議長選挙が行われ、選挙の結果、議長に阿部和芳議員が、副議長に阿部欽一郎議員が選出されました。

また、今定例会では、各常任委員会、議会運営委員会の委員の改選が行われたほか、3つの特別委員会が設置されるなど、新しい議会構成が決まりました。



阿部欽一郎副議長

阿部和芳議長

議長就任のあいさつ

阿部 和芳 議長

市民の皆様には、日頃より市政並びに市議会活動に対し、ご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

このたび、6月7日の第2回定例会におきまして、議員各位のご推挙により第6代議長に就任いたしました。議長として、復興元年に果たすべき責任の重さと使命の大きさに決意を新たにすると共に、身の引き締まる思いであります。

さて、昨年3月11日の東日本大震災から、市民が安心して笑顔あふれる新生活を一日でも早く築くため、市議会が一丸となつて対応して参りました。しかし、まだまだ生活にご不便な方々も多く、市民の代弁者として議会がより一層活動し、生活支援・産業再生等のため、最善の努力を尽くして参りたいと思っております。議会改革にも継続して取り組み、皆様に信頼される市議会を目指して参ります。

副議長就任のあいさつ

阿部欽一郎 副議長

このたび、議員各位のご推挙により、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、職責の重さを痛感しております。

市民の皆様への負託にこたえるため、阿部議長を補佐し、会派間の調整役を担いながら、公正かつ円滑な議会運営に誠心誠意努めて参ります。また、開かれた市議会として、市民の声に耳を傾け、市民の視点に立った議会改革を進めながら、最大の被災地である石巻市が一刻も早く復旧・復興できるよう、全力を尽くして参る所存です。産業の再生に取組み、雇用の推進を図る、雇用の確保なくして被災者の生活再建はあり得ません。震災前の豊かな恵みと美しいふるさと石巻を取り戻すために、行政・議会はもとより、全市民一丸となつて、この難局を乗り越えていかなければなりません。皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます。

議長・副議長の選挙結果

【議長選挙】

○投票総数	31票
有効投票	31票
無効投票	0票
○有効投票中	
阿部 和芳	25票
西條 正昭	6票



【副議長選挙】

○投票総数	31票
有効投票	31票
無効投票	0票
○有効投票中	
阿部 欽一郎	25票
庄司 慈明	6票

《石巻市議会事務局》

〒986-8501
石巻市穀町14番1号
TEL (95) 11111 (代表)
FAX (96) 2274
メール
assesc@city.ishinomaki.lg.jp

新しい委員会構成等を紹介します

常任委員会

総務企画委員会

市政の企画、財政運営、市税、情報公開などに関することを審査します。

- 委員長 安倍 太郎
- 副委員長 遠藤 宏昭
- 委員 黒須 光男
- 委員 千葉 眞良
- 委員 西條 正昭
- 委員 庄司 慈明
- 委員 伊藤 啓二
- 委員 高橋 栄一

保健福祉委員会

介護、福祉、国民健康保険、市立病院などに関することを審査します。

- 委員長 渡辺 拓朗
- 副委員長 堀川 禎則
- 委員 水澤 富士江
- 委員 石森 雄
- 委員 森山 輝
- 委員 阿部 政昭
- 委員 阿部 仁州

環境教育委員会

市税、住民登録、ごみ処理、教育などに関することを審査します。

- 委員長 大森 秀一
- 副委員長 山口 莊一郎
- 委員 阿部 久一
- 委員 阿部 欽一郎
- 委員 櫻田 誠子
- 委員 長倉 利一
- 委員 高橋 誠志

産業建設委員会

農林水産業、商工業、観光労働、都市計画、市営住宅、公園、道路、下水道などに関することを審査します。

- 委員長 阿部 純孝
- 副委員長 阿部 正敏
- 委員 丹野 清
- 委員 高橋 左文
- 委員 千田 直人
- 委員 青山 久栄
- 委員 松川 兼一
- 委員 後藤 位

議会運営委員会

議会を円滑に運営するため、必要な事項を審査します。

- 委員長 丹野 清
- 副委員長 高橋 栄一
- 委員 阿部 純孝
- 委員 水澤 富士江
- 委員 遠藤 宏昭
- 委員 渡辺 拓朗
- 委員 松川 禎則
- 委員 堀川 兼一
- 委員 後藤 位

特別委員会

総合防災対策特別委員会

東日本大震災の教訓から、今後も発生が予想される宮城県沖地震や津波などによる災害の対策及び東北電力女川原子力発電所の安全対策や今後の原子力行政に関する諸問題について、必要な調査検討を行い、市民が安心・安全に暮らせる生活環境の確保を図ることを目的に設置しました。

- 委員長 石森 雄
- 副委員長 阿部 久一
- 委員 山口 莊一郎
- 委員 水澤 富士江
- 委員 阿部 正敏
- 委員 長倉 利一
- 委員 高橋 誠志

まちなか再生促進特別委員会

東日本大震災により甚大な被害を受けた市内中心部における商店街の活性化や新たな産業・雇用の創出、また、道路・交通体系や医療機関のあり方など、中心市街地の再生と新たなまちづくりに向けた諸問題について必要な調査・検討を行うことを目的に設置しました。

- 委員長 千葉 眞良
- 副委員長 櫻田 誠子
- 委員 丹野 清
- 委員 黒須 光男
- 委員 遠藤 宏昭
- 委員 庄司 慈明
- 委員 阿部 政昭
- 委員 後藤 位

東日本大震災復興促進特別委員会

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による甚大な災害等に対し、市民生活の一日も早い安定と本市の災害復旧・復興対策及び震災復興基本計画の促進等に寄与することを目的に設置しました。

- 委員長 青山 久栄
- 副委員長 松川 兼一
- 委員 高橋 左文
- 委員 千田 直人
- 委員 西藤 昭二
- 委員 伊藤 啓二
- 委員 堀川 禎則
- 委員 阿部 仁州

石巻地方広域水道企業団議会議員

- 議員 丹野 清
- 議員 黒須 光男
- 議員 水澤 富士江
- 議員 遠藤 宏昭
- 議員 櫻田 誠子
- 議員 青山 久栄
- 議員 長倉 利一
- 議員 堀川 禎則
- 議員 後藤 位
- 議員 高橋 誠志

石巻地区広域行政事務組合議会議員

- 議員 阿部 純孝
- 議員 阿部 久一
- 議員 山口 莊一郎
- 議員 大森 秀一
- 議員 渡辺 拓朗
- 議員 西條 正昭
- 議員 庄司 慈明
- 議員 松川 兼一
- 議員 森山 輝

宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 議員 阿部 欽一郎

監査委員

- 委員 森山 行輝

条例や補正予算など35件を可決

平成24年度一般会計補正予算(第1号)に対し附帯決議



第2回定例会 本会議の様子

平成24年度第2回定例会は、6月7日から22日までの16日間の日程で開催されました。今定例会では、平成24年度石巻市一般会計補正予算をはじめ、各種会計補正予算や条例案など市長提出議案28件、委員会提出議案7件、計35件の議案が提出されました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決されましたが、平成24年度石巻市一般会計補正予算(第1号)に対し附帯決議が出され、起立採決の結果、全会一致で可決されました。

また、委員会発議として提出された、石巻市議会議員定数条例については、起立採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

第2回定例会に提出された議案と審議結果

条例 (原案可決)

- 石巻市東日本大震災復興特別区域法第28条第1項の規定に基づく準則を定める条例
- 石巻広域都市計画事業石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業施行に関する条例
- 東日本大震災に伴う石巻市国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例
- 石巻市手数料条例等の一部を改正する条例
- 石巻市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

予算 (原案可決)

- 平成24年度石巻市一般会計補正予算(第1号)(第2号)(第3号)
- 平成24年度石巻市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)

- 平成24年度石巻市下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成24年度石巻市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成24年度石巻市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成24年度石巻市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)(第2号)
- 平成24年度石巻市病院事業会計補正予算(第1号)

その他 (原案可決)

- 町の区域をあらたに画することについて
- 物損事故の和解及び損害賠償額の決定について
- 工事請負の契約締結について(23年災北上漁港防波堤ほか災害復旧工事)
- (23年災給分漁港物揚場ほか災害復旧工事)
- (23年災谷川漁港谷川防波堤ほか災害復旧工事)
- 財産の取得について

人事案件 (異議がない、同意)

- 監査委員を選任するにつき同意を求めることについて(議員のうちから選任するもの)
- 森山行輝氏(議員)を選任
- 人権擁護委員候補者を推薦するにつき意見を求めることについて
- 那須野六男氏、田中憲夫氏、高田悦子氏、阿部悟氏を推薦
- 公平委員会委員を選任するにつき同意を求めることについて
- 森岡精一氏を選任
- 固定資産評価員を選任するにつき同意を求めることについて
- 伊藤公悦氏を選任
- 農業委員会委員の推薦について
- 遠藤とく子氏、三浦和恵氏、高橋千代恵氏、大石禮子氏を推薦

委員会提出 (原案可決)

- 石巻市議会会議規則の一部を改正する規則
- 石巻市議会傍聴規則の一部を改正する規則
- 総合防災対策特別委員会の設置について
- まちなか再生促進特別委員会の設置について
- 第75号議案平成24年度石巻市一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議(P7に掲載)
- 石巻市議会議員定数条例
- 基地対策予算の増額等を求める意見書(P8に掲載)

第2回定例会で議決した議案の中から

可決された条例の中から

◆石巻広域都市計画事業石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業施行に関する条例

○石巻広域都市計画事業に基づき被災地区の集団移転先となる新蛇田地区における被災市街地復興土地区画整理事業の施行に関し必要な事項を規定した。

その他の議案の中から

◆町の区域を新たに画することについて

○蛇田北部土地区画整理事業の施行に伴い、事業区域内の石巻市蛇田字西道下の一部、同東道下の一部、同字新下堀の一部、向陽町二丁目の一部、向陽町四丁目の一部及び向陽町五丁目の一部の区域を、石巻市わかば一丁目からわかば三丁目の町の区域に新たに画するもの。

可決された補正予算のおもな中身は

今回の補正予算は、第2回目の配分可能額通知のあった「東日本大震災復興交付金」や県の交付金等により、新たに事業化する復興事業として、被災農地の「生活基盤整備」をはじめ、北上地区に整備する「共同乾燥調製貯蔵施設」や漁港における漁業者の作業の安全等を確保する「ソーラー照明設備」の設置、漁港用地の嵩上げ等に要する経費を措置したほか、水産物地方卸売市場事業特別会計から組み替えて実施する「石巻漁港荷捌き所」の整備費、災害に強い情報受発信網の整備経費、民間事業者が実施する津波避難場所整備に対する補助金、観光復興プランの策定や観光イベント等への支援経費、民間企業からの支援による保育所等の遊具整備費及び水産業、教育、観光施設等に係る災害復旧経費などについて、所要額を措置した。

また、給与改定や独自削減に伴う職員人件費及び広域行政事務組合負担金の整理と併せ、復興事業に充当するため職員給与独自削減等により捻出された財源を原資とする「震災復興基金」への積立金を措置した。

◆総務費では

- ・被災した集会所の改修等に対する補助金
- ・第2回配分可能通知に基づく東日本大震災復興交付金及び利子収入の基金への積立金

◆民生費では

- ・多機能型福祉施設トータルサポートセンターの整備に対する補助金
- ・児童福祉施設整備費寄附金による遊具の整備等に要する経費
- ・看護師等の専門職による相談支援、生活支援の実施に要する経費及び人件費(サポートセンター事業運営委託料)

◆衛生費では

- ・新墓地整備のための測量調査等に要する経費
- ・18歳以上39歳以下の市民に対する被災者特別健診の実施に要する経費

◆農林水産業費では

- ・被災した農地の基盤整備に要する経費
- ・共同乾燥調製貯蔵施設の整備に要する経費
- ・災害復旧事業を並行して実施する漁港用地の嵩上げ等に要する経費

◆商工費では

- ・復興に向けた街づくりの推進と観光イベント等への支援に要する経費

◆消防費では

- ・災害情報の一元的集約、配信システムの構築及び無線LAN技術による災害に強い通信網の整備と民間事業者等が実施する津波避難場所整備への支援に要する経費
- ・災害時の情報発信機能強化のためのFMラジオ中継局設置に要する経費

◆教育費では

- ・緊急地震速報受信システムを活用した防災教育の充実に要する経費
- ・小学校、中学校校舎及び屋内運動場の耐震補強事業に要する経費
- ・保健体育施設整備費寄附金による市民球場の整備等に要する経費
- ・学校給食における放射性物質検査等に要する経費



6月12日の本会議で、条例や補正予算などの議案が審議され、総務企画、環境教育、保健福祉、産業建設の各常任委員会に付託されました。
各常任委員会で審査されたことの中から、いくつかの質疑と答弁の要旨を紹介します。

各常任委員会での審査

総務企画委員会

地域防災力向上対策費について

Q 災害に強い情報連携システム構築について伺う。

A 震災で通信網の遮断により市民に対する災害情報の提供等が大きな問題となったため、災害に伴う各種情報を一元化集約したうえで、インターネット等を通じて、市民へ情報提供するシステムを構築するとともに、本庁舎、総合支所を拠点に各避難所にWi-Fi（ワイファイ）アンテナを立て、無線による通信環境を整備する。これにより、どの通信が遮断されても、避難所のアンテナエリア内であれば、市役所内のシステムだけではなく、市民が直接この通信網を使って通信ができるという生きたシステムにしたい。

環境教育委員会

給食センターの復旧と修繕について

Q 石巻西学校給食センターの修繕と被災した学校給食センターの復旧は。

A 石巻西学校給食センターの修繕費については現状回復を対象としており、老朽化が進んでいるポイラー設備等の故障時には、新たに協議が必要である。

また、湊学校給食センターと渡波学校給食センターの復旧は最優先課題であり、災害復旧制度では現状復旧が原則であることから、ドライ方式でかつアレルギー等に対応した統合型の新しい学校給食センターを整備した場合と、2カ所の学校給食センターを復旧した場合について、財源も含めて現在、比較検討している。

新墓地整備事業費について

Q 大衡山の新墓地整備事業の実施の経緯及び内容は。

A 東日本大震災の影響により、新墓地建設が急務である状況下において、今般、大衡山の地権者から土地が寄付されることとなり、これまでの小友山を開発し、公園墓地形式の造成事業を継続するよりも事業費の減額、工期の短縮を図ることができ、市民へ提供する際の永代使用料についても低く抑えることができることから方向転換した。

保健福祉委員会

障害者福祉施設整備事業について

Q 整備に対して補助金が交付される多機能型福祉施設トータルサポートセンターとは。

A 社会福祉法人夢みの里が建設し、「多機能型福祉施設トータルサポートセンターみんなの夢広場」という名称で、生活介護、自立支援、就労のB型、ショートステイ、そのほか相談支援業務を行う福祉施設である。特に精神障害に重点を置く施設であり、複数の事業を1ヶ所で行う施設はこれまで当市にはなかった。

産業建設委員会

釜幹線水路測量設計業務について

Q 釜幹線水路の今後の計画は。

A 釜地区における営農再開の方針については、明確な確認は取れていないが、震災による営農規模の縮小は明らかであることから、事業区分については、石巻工業高校付近から中浦橋までの、約千八百メートルとするとともに、水稲作付け農地への水源として必要な面積のみを確保し、残地については埋め立てする計画である。なお、当該地域は、降雨時の雨水・冠水被害や夏場の悪臭問題など、様々な課題があることから、今回実施する測量設計業務を実施する中で、問題の解決に向け取り組んでいきたいと考えている。



▲釜幹線水路

決議

第2回定例会において可決された決議の内容は、次のとおりです。

第75号議案平成24年度石巻市一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議

平成24年度石巻市一般会計補正予算(第1号)歳出中、10款教育費、1項教育総務費、7目東日本大震災関係費において、学校防災検証事業費にかかる支出として、学校防災検証業務委託料2、000万円の予算補正が計上された。これにより、震災当日の大川小学校での避難行動の状況を調査する第三者機関が設置されることは、市の調査と遺族側での調査を客観的な視点から整理検証することで、究明に向けて前進することと認識するものである。

しかしながら、遺族が第三者による検証に理解を示した経緯は、被災以降の教育委員会側の遺族に向き合う姿勢、丁寧な調査を進める誠意が欠けていた点に端を発し、教育委員会ひいては石巻市への不信感が募ったことに起因するものであり、第三者による検証を行うことが全ての解決策であるという認識には到底なりえず、遺族と教育委員会の話し合いの継続こそが重要であると認識する。

よって、本予算の執行にあたり、左記について万全を記すよう求めるものである。

記

1. 本予算執行にあたっては、大川小学校の遺族の合意を得てから執行すること。
2. 第三者機関設置後も、石巻市と大川小学校の遺族との話し合いの場を継続すること。
3. 今後も行方不明者の捜索に最大限、努めること。

第2回定例会 起立採決のあった議案に対する各議員の賛否

議席番号	氏名	第75号議案平成24年度石巻市一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議	石巻市議会議員定数条例
1	阿部 久一	○	○
2	丹野 清	○	○
3	阿部 純孝	○	○
4	黒須 光男	○	×
6	高橋 左文	○	○
7	山口 荘一郎	○	○
8	大森 秀一	○	○
10	水澤 富士江	○	×
11	阿部 欽一郎	○	○
12	安倍 太郎	○	○
13	遠藤 宏昭	○	○
14	千田 直人	○	○
15	櫻田 誠子	○	○
16	渡辺 拓朗	○	○
17	千葉 眞良	○	○
18	阿部 正敏	○	○
19	青山 久栄	○	○
20	阿部 和芳	—	—
21	西條 正昭	○	○
22	庄司 慈明	○	×
23	石森 市雄	○	○
24	松川 恵一	○	○
25	森山 行輝	○	○
26	長倉 利一	○	○
27	伊藤 啓二	○	○
28	堀川 禎則	○	○
30	阿部 政昭	○	○
31	高橋 栄一	○	○
32	後藤 兼位	○	○
33	高橋 誠志	○	○
34	阿部 仁州	○	○
賛 成		30	27
反 対		0	3

※○：賛成、×：反対

※阿部和芳議員は議長であるため採決には加わりません。

提出された陳情

第2回定例会に提出された陳情は次の6件です

議員全員へ参考回付しました

■要望書(地元企業の受注機会に関する要望)

(提出者)

石巻地区測量設計業協会 会長 西條 利市

■要望書(震災復興に向けて取り組む地方公務員の労苦に報いるため、被災自治体における自主的かつ適正な予算編成権の行使と予算及び条例の審議を求める要望)

(提出者)

東北大学職員組合 執行委員長 駒井三千夫

■石巻市新市街地における「大型直売施設」建設用地確保に関する要望

(提出者)

いしのまき農業協同組合 代表理事組合長 石川 壽一

■生活再建に至らない東日本大震災被災者の医療費自己負担免除の継続を求める陳情

(提出者)

宮城県保険医協会 理事長 北村 龍男

■東北地方太平洋沖地震に係る復旧・復興のための各種農業農村整備事業等の地元負担等に対する助成について

(提出者)

石巻地区土地改良区理事長会 会長 三浦 敏壽

■国道108号河南・川尻線延長早期実現に関する陳情

(提出者)

石巻市須江地区山根行政委員 千葉 正志